



しまねの もり 森林

NO. 21
平成22年10月号
通巻261号



- 2 **森林のたより**
伐って、使って、再び植えて、育てる
「循環型林業」の推進を目指して
～斐伊川流域林業活性化センターの活動報告～
斐伊川流域林業活性化センター
- 4 **森林のトピックス①**
きのこの安全な生産を認証します
林業課 木材振興室
- 5 **森林のトピックス②**
公共施設での県産木材の取り組み事例
～「邑南町役場瑞穂支所」建設状況報告～
西部農林振興センター 県央事務所

- 6 **ズームアップ**
2010『しまねの森林』フォトコンテスト
入賞作品決定!!
『しまねの森林』発行委員会
- 7 **森林へ行こう!**
vol.17 青野山 (津和野町)
しまねの自然
シリーズ15 シロモジ (白文字 / 別名アカチシャ)
- 8 **そこが知りたい シリーズ8**
災害発生時の対応の手順と方法
林業課 林業普及スタッフ
- 9 **森林の研究**
イノシシ対策用の広域防護柵の効果
中山間地域研究センター 農林技術部 鳥獣対策グループ

2010『しまねの森林』フォトコンテスト入賞作品



2011『しまねの森林』フォトコンテスト作品募集中

しまねの 森林

NO. 21 平成22年10月号
通巻261号

表紙の説明

◇2010「しまねの森林
(もり)」フォトコンテ
スト入賞作品

「しまねの森林」発行委員
会では、島根県の恵み豊かな
自然、緑豊かな森林を多くの
人々に理解して頂くために、
テーマを「しまねの森林」とし
て、今年で第5回目となるフォ
トコンテストを開催し、入賞
作品を決定しました。

詳しくは、6ページのズーム
アップをご覧ください。

表紙の作品は、最優秀賞を
受賞した、入江孝美さんの「新
しい生命 (いのち)」です。

森林のたより

伐って、使って、再び植えて、育てる

「循環型林業」の推進を目指して

～斐伊川流域林業活性化センターの活動報告～

斐伊川流域林業活性化センター

■斐伊川流域林業活性化センターの取り組み概要

斐伊川流域林業活性化センターは、平成4年9月に設立されて以来、18年にわたり斐伊川流域内（県東部の4市4町）林業関係者の意見を相互に取りまとめ、民有林・国有林が協力した森林整備、素材生産、加工、流通における条件整備等に取り組んでいます。

平成22年度における取り組み事項は、以下のとおりですが、

- ①森林整備・林業再生の推進（事業の円滑な実施、技術者の育成）
- ②木材安定供給能力拡大の推進（木材生産団地・民国連携団地の設定促進）
- ③伐って、使い、植えて、育てる「循環型林業」の推進
- ④地域材供給システム構築の推進
- ⑤上下流市町の連携による森林整備の推進（森林整備協定）

今年度は特に、伐って、使って、再び植えて、育てる『循環型林業』に向けた流域内での取り組みを加速化するため、林業事業者の視察、集約化に向けた各種研修、講演会等を集中的に開催し、循環型林業の推進に向けた合意形成を図っています。

■活動の内容と今後の計画

【循環型林業推進視察・調査】

「循環型林業とは何か」ということを実際目で見て感じてもらうため、流域内で先進的な取り組みを行っている事業者・事例を、8月9日～10日の2日間にわたって、流域内の林業関係者54名で視察研修を実施しました。



主伐作業現場(奥出雲町)



地域材利用住宅展示場(松江市)

地球にやさしいカートカン

※国産材30%以上使用した紙製飲料容器です。



カートカン(紙製飲料容器)
カートカンは
東三浦エコープロジェクト大賞
エコプロダクツ部門
農林水産大臣賞受賞

3.9
ALL-IN-ONE



●紙製飲料容器「カートカン」は
ストローいらずでゴクゴク飲めます!

カートカンのサイクル



POKKA

am-u-coffee「自販機本舗」
(03)5634-1621まで
POKKA コーポレーション
<http://www.pokka.co.jp/>

きのこの安全な生産を認証します

林業課 木材振興室

■安全で美味しい島根の県産品認証制度

平成21年度から「安全で美味しい島根の県産品認証制度」(愛称:美味しまね認証)が始まっています。この制度は、島根県内で生産される農林水産物で、高い安全性と優れた品質を兼ね備えた産品を生産する生産者・生産方法を、知事が認証するものです。消費者の食の安全に対する意識の高まりに応え、優れた品質と独自性をアピールして、販売の拡大につなげていきます。

■認証マーク

この認証を取得した生産者は、認証された農林水産物の容器包装やPR用資材に、認証マークを表示することができます。



■きのこの認証基準

○生産工程管理基準 原木や菌床の安全性、生育・収穫・包装・出荷の各段階での適切な取扱い、消費者との信頼関係の構築などが定められています。

○安全強化基準 農薬を使用しない、県内または中国山地の木を使う、水質の基準、などが定められています。詳しくは、美味しまね認証HPをご覧ください。

<http://www.oishimane.com/index.html>

美味しまね認証

検索

■県のサポート

県は、生産者にとって、認証が目標となり生産意欲や技術の向上に結びつくこと、消費者や流通関係者にとって、商品選択の有力な判断基準となることを期待しています。

このため、安全で上質な商品を生産する仕組みづくりに県内のきのこ生産者が取り組み、この認証を取得することを支援しています。また、県の専用ホームページへの掲載など各種広報、県外市場やスーパーでのフェア等、広く消費者に認証産品を紹介しています。

■認証された産品

これまで米、鶏卵、青ネギ、ブルーベリー、しいたけ、まいたけ、エリンギ、イワガキなどが認証されました。きのこでは、以下の2事業体の4品目が認証されています。

◆有限会社奥出雲椎茸◆



しいたけを知事に説明



まいたけ、エリンギ

◆島根町菌床椎茸生産組合◆



認証書を受領



しいたけ

森林の中で働く人のお手伝いをします

島林労確 |

検索

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 高性能林業機械の貸付
5. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
6. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター (社団法人 島根県林業公社内)

松江市母衣町55番地4(松江商工会議所ビル6F) TEL(0852)32-0253 FAX(0852)21-4375
E-Mail shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp



公共施設での県産木材の取り組み事例

～「邑南町役場瑞穂支所」建設状況報告～

西部農林振興センター 県央事務所

■邑南町における地域材利用の取り組み

邑南町では、中山間地域の豊かな資源を活用した産業の活性化を目的に、平成22年3月に地産地消推進条例を制定し地域資源活用の取り組みを進めています。これまでも、イベントでの町産材PRの活動や、町産材利用促進協議会による検討、町営住宅建設での町産材利用、さらに住宅改修における内装工事に町産材を使用した場合の助成事業等積極的に町産材（地域材）の利用に取り組んでいます。

この度、森林整備加速化・林業再生事業を活用し、老朽化した役場瑞穂支所を建て替え、町産材利用モデル施設として、町民の町産材（地域材）の利用に対する一層の理解を深める契機になればと期待されています。

■施設の概要

使用する木材の9割以上を町有林等から搬出された材で賄い、伐採・製材のほとんどが邑南町木材協会に加盟する地元企業で行われました。柱、梁など構造材は100%町内産が使用され、使用樹種も大半がスギを使用されています。

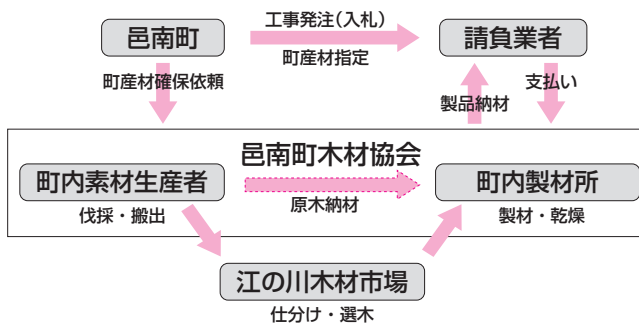
| | 総量 | 県産材（町産材）の割合 |
|--------------|----------------------|-------------|
| 木材使用量（製品ベース） | 183.85m ³ | 98%（93%） |
| 内訳（構造材） | 157.60m ³ | 100%（100%） |
| （造作材） | 3.30m ³ | 100%（100%） |
| （内装材） | 10.66m ³ | 100%（90%） |
| （合板） | 12.29m ³ | 75%（—） |

構造：木造平屋建て
 延べ床面積：604.45㎡
 木材使用量（原木ベース）：約470m³
 （製品ベース）：約183m³
 屋根：石州瓦約27,000枚
 建設費：約1億3400万円

■町産材調達の流れ

邑南町は発注段階で仕様書に木材は町産材を使用するよう明記し、併せて町産材の確保を邑南町木材協会へ依頼したことにより、請負業者は町内の製材所から町産材で作られた部材を購入することとなりました。具体的には、町内の造林地で邑智郡森林組合が間伐材を搬出し江の川木材市場まで運搬、市場はその材を仕分け・選別、そして町内の製材所が製材しました。集成材については、町内で製材したものを岡山県にある銘建工業に輸送し、集成加工しました。

町産材供給体制フロー



（新庁舎屋根裏部分）

曲げ加工を施した集成材によるアーチ状の骨組みが特徴で、柱を使わずに奥行き16mの空間を確保しています。

- 伐採地：町有林、公社造林地、私有林 ●伐採：邑智郡森林組合（邑南町木材協会）
- 選別：県森連江の川共販市場 ●製材：町内7製材所（邑南町木材協会）
- 集成材加工：銘建工業（岡山県）
- フローリング（ナラ使用部分）：（勸島根県西部山村振興財団（浜田市）

■今後の県産材利用に向けて

今回の事例から、今後の公共建築における問題点が改めて明確になりました。「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」も施行され、今後公共建築で県産材（地域材）の利用が期待される中、今回明らかになった課題を解決できる仕組みを構築することが必要だと考えています。

《主な課題と対応の方向》

- 特殊な材については、あらかじめ量や単価の細かな取り決めが必要→事前協定、伐採箇所の確保
- 原木（地域材）の確保（伐採、搬出、選別、乾燥、製材加工に必要な期間が確保されていない）
 →使用部材の規格の統一による原木・粗挽きでのストック
 →分離発注（複数年施工）による納材期間の確保
- 円滑な町産材の証明方法の確立→確認作業の簡略化等検討



2010『しまねの森林』フォトコンテスト 入賞作品決定!!

「しまねの森林」発行委員会

森林・林業情報誌「しまねの森林」では、県内の恵み豊かな自然、緑豊かな森林の魅力を広く理解していただくために、2006年からフォトコンテストを開催しています。

第5回となる2010『しまねの森林』フォトコンテストは、メインテーマを「しまねの森林」として、島根の森林や樹木に関わる幅広いテーマを掲げ、作品の募集を行いました。

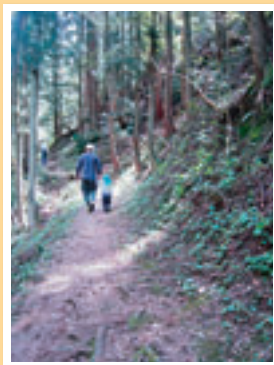
昨年10月から今年7月31日までの募集期間に、県内外の40名の方から108点の応募（過去最高）があり、去る9月21日（火）に日本写真協会会員の成相吉堯氏（松江市在住）を審査委員長とする審査委員会（審査委員5名）により、厳正な審査を実施し、入賞作品を決定しました。

2011年も引き続きフォトコンテストを開催しますので、より多くの方からのご応募をお待ちしています（詳しくは、10ページのインフォメーションをご覧ください）。

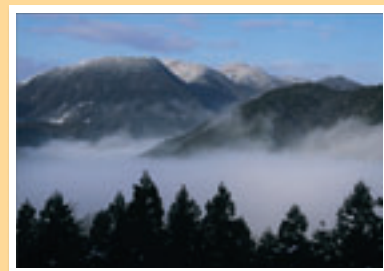
最優秀賞



「新しい生命（いのち）」（益田市）
入江 孝美



「森のおさんぽ」（安来市）
山本 琴美



「霧の谷間」（津和野町）
錦織 永治

優秀賞

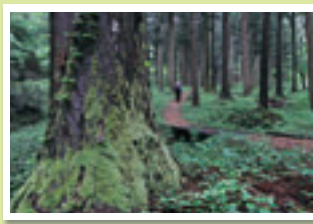
入選・佳作



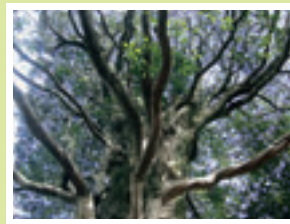
入選 「厳冬の三瓶室内」（大田市）
鎌田 敏彰



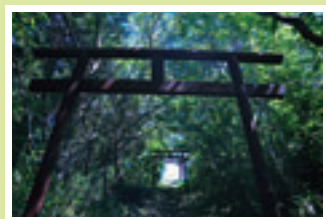
入選 「五月の自然林」（大田市）
西村千代子



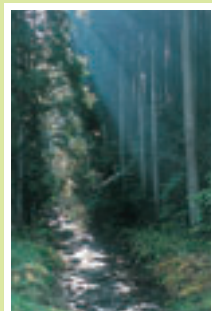
入選 「癒しの森」（飯南町）
角場 薫



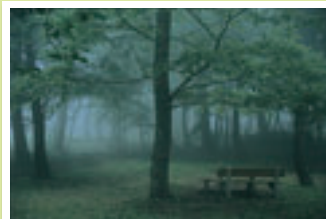
佳作 「芽吹き」（邑南町）
森南 青海



佳作 「感取」（松江市）
馬場 勇人



佳作 「朝の山林」（江津市）
渡辺 学



佳作 「霧閑」（大田市）
影山 昇子



佳作 「緑.送る」（邑南町）
佐々木祐子

◆2010『しまねの森林』フォトコンテスト入賞作品展を12月12日（日）にくにびきメッセ（松江市）で行われる『みーもフェスティバル2010』で開催します！（詳しくは、本誌9pをご覧ください）

2011『しまねの森林』フォトコンテスト開催中！ ◆詳しくは10ページのインフォメーションをご覧ください。

森林へ行こう! vol. 17

あおのやま
青野山
●津和野町／標高:907.6m

青野山は、山陰の小京都・津和野のシンボルで、古くは妹山と呼ばれ、多くの歌人や画家の題材となるなど津和野八景の一つに数えられる丸くて優しい容姿の山です。

溶岩円頂丘（トロイデ型火山）である青野山は、小青野山（684m）、鍋山（614m）、山口県境の野坂山（640.2m）などとともに青野火山群として総称され、130～10万年前の火山活動によって形成されたと言われています。

青野山の北東には、この火山活動により地倉山（622m）の溶岩が谷をふさいでできた地倉沼が標高430m程の高みに広がり、モリアオガエルの生息地としても知られています。

青野山の登山口は、北西の青野山林道奥の青野積駐車場からと、南の笹山集落の県道沿いからの2箇所にあります



青野山と津和野の街並み



津和野城跡から見る青野山

が、ここでは笹山登山口からの笹山コースを紹介します。登山口の鳥居をくぐると地元の小学生が作成した「あと1300m」と書かれた標識があり、その後は単調な急坂の山道が続きます。標識は100m毎に登山者を励まし楽しませてくれます。山頂は広々とした草原で、東に安蔵寺山（1263.2m）、西に十種ヶ峰（988.8m）などの眺望もすばらしく、津和野城跡に向かって青野山王権現が鎮座しています。（所要時間:約1時間、登山適期:通年）

青野山の美しい山容を眺めるには、津和野の街並みを挟んだ霊亀山（367m）上へ14世紀前半に築かれた津和野城跡が最適です。

青野山は、古くから地域の人々に崇敬され、親しまれつづける美峰です。

〔内藤暢文〕

しまねの自然 シリーズ ⑮

島根県内の森林には、多くの注目すべき植物が自生しています。このシリーズでは、このうちの樹木を中心に紹介していきます。

シロモジ (白文字／別名アカチシャ) (クスノキ科)

シロモジは本州の中部地方以西・四国・九州、そして朝鮮・中国に分布する落葉低木で、高さ4～7mほどになります。葉は互生し、葉身の長さは7～12cm、幅7～11cmです。普通葉先は3つに分かれますが、切れ込みのない小型の葉も混じります。同じクロモジ属のダンコウバイの葉先も3裂しますが、シロモジはさらに深く切れ込み、切れ込みの最深部には丸いすきま



があります。

花は4月に葉の展開に先立って咲き、種子は1cmほどの球形で、昔はこの種子を絞った油を灯油として使っていました。また、材は強靱なので、杖に利用されていました。

県内では県西南部の吉賀町梶谷の小峰峠やその付近の溪流沿い（旧柿木村）、斐野の米山峠（旧六日市町）で見ることができます。山口県側では普通に分布していますが、県境から県内に数kmはいると急に減少します。また、広島県廿日市市極楽寺山にも多いようですが、近くの宮島にはなぜか分布していません（広島大学付属宮島自然植物実験所）。

葉や枝はクロモジほど強くはないですがクロモジ属特有の香りがあり、また、葉の形が風変わりなので、茶庭に植えられます。
〔津島辰雄〕





◆災害発生時の対応の手順と方法◆ ～緊急災害対応の心得(その1)～

職場で災害が起こった場合、初動対応が被害の程度を左右します。万一の緊急事態に適切かつ敏速に対処するための手順並びに日頃の準備について、2回に分けてポイントを述べます。

I 緊急時の対応手順

職場で災害が発生したときは、発見した人はまず、人命優先で被災者の救出・救護を行います。また、伐採作業では現場事務所へ、製材所では安全担当者などへ通報します。その後の対応の手順を『図-1災害発生時の現場対応フロー図』に示します。

被災現場から事務所への通報では、口頭では、ただでさえ間違えやすい上、現場は動揺していますから、聞き手の事務所側が質問する形で、状況を把握するのが効果的です。緊急連絡時用の聞き取りシートを事務所に貼ったり、電話の側に常備しておくとう便利です。

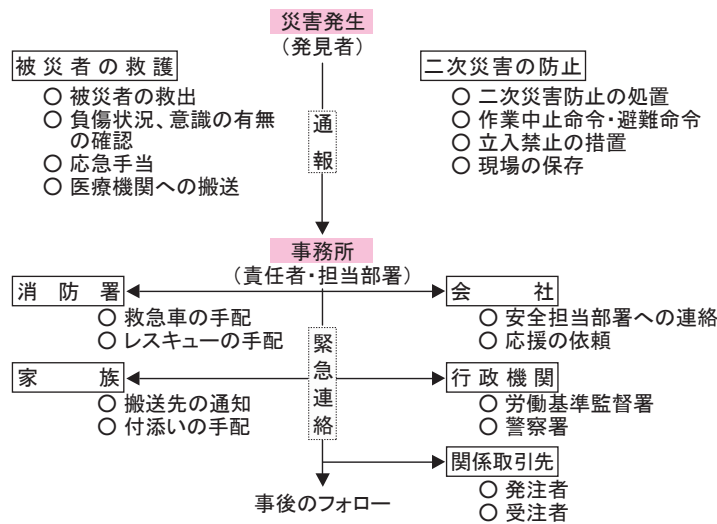


図-1 災害発生時の現場対応フロー図

● 緊急時の聞き取りシートの例
(聞き手が落ち着き、メモを準備する間に通報者に深呼吸させて)

- 連絡者の氏名は
- 連絡場所は
- 災害の概要
災害発生【いつ】 ○○時△△分(約○分前)
【どこで】 ○○作業現場で
被災者【だれが 何名】 氏名 △人 ○○作業中
作業内容【なにが】 (伐倒木などが
被災部位【どこに】 (頭など)に当たった
- 被災者の容体
意識: ある・ない
呼吸: ある・ない
出血: 多量・少量・ない どこ()
脈拍: ある・ない
顔色: 普通・白い
骨折: ある・ない どこ()
その他: 吐き気の有無 腫れなど
- 被災者の状況: ○○現場から担架で、△△に向かっている など

II 被災者の救護

伐採現場では、被災場所は危険な場所が多く、受傷程度も重篤な災害が少なくありません。そのため、被災者の救護では、安全の確保と移動できるか確認することが重要です。安全確保と救護の手順について、『図-2』に示します。

※林業・木材製造業労働災害防止協会の発行の「林業安全8月号」に掲載された社会保険労務士佐藤容右氏の特集記事を参考とさせていただきます。

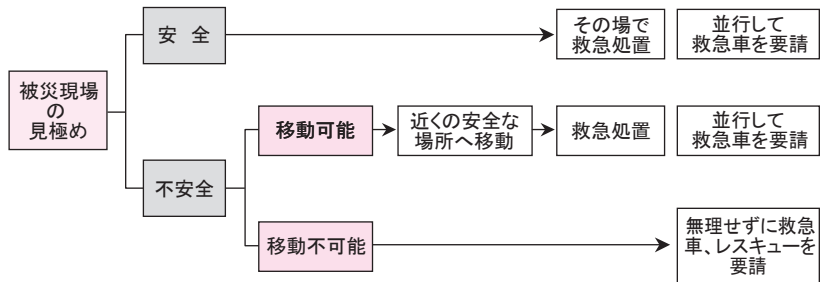


図-2 安全確保と救護の手順

植物油 生分解性オイル
YSバイオチェーンオイル
エコマーク認定番号 第04110009号・特許 第3513132号
●全国をネットする総合潤滑油メーカー
ヤナセ製油株式会社
本社/06-6939-1251・米子営業所/0859-27-2933

森の研究



イノシシ対策用の広域防護柵の効果

中山間地域研究センター 農林技術部 鳥獣対策グループ

■はじめに

島根県では、イノシシによる農作物への被害対策を効率的に行うため、集落単位での広域防護柵の設置を推進してきました。そこで、これらの広域防護柵を設置した集落等を対象にアンケート調査を実施して、設置・管理状況を把握すると共に、その侵入防止効果を明らかにしました。

■1998～2006年度に設置された広域防護柵

県森林整備課と農村整備課の資料によれば、1998～2006年度に設置された県内の広域防護柵は、194か所、総延長483,000m（1か所当たり平均2,500m）にも達しています。その種類は、電気柵、金網フェンス柵（写真1）およびワイヤーメッシュ柵が多く、2種類の組み合わせ柵（畦波板+電気柵、トタン+電気柵、トタン+ワイヤーメッシュ）やネット柵、トタン柵も認めました（図1）。

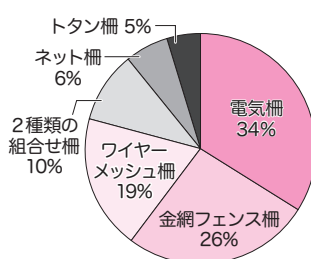


写真1 金網フェンス柵

■広域防護柵の侵入防止効果

中山間地域研究センターでは、2008年にこれらの広域防護柵を設置した194か所の集落などの代表者に対して侵入防止の効果などについてのアンケート調査を実施しました。このうち、72か所の集落などから回答がありました。点検管理は、受益農家で組織した防護柵の管理組合や集落営農組合などの既存組織によって集落ぐるみで効率的に行っている場合が2/3を占めました（図2）。その頻度は、物理柵では年に1～2回と少なかったが、電気柵は週1回以上と頻繁に行っていたものがほとんどでした。その結果、90%以上の広域防護柵で高い侵入防止効果を認めていることがわかりました。したがって、今後もイノシシの被害対策には、広域防護柵の設置が有効ですが、効果を持続させるには集落ぐるみの維持管理が不可欠です。

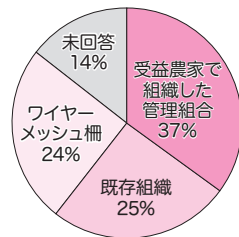


図2 広域防護柵の管理主体

緑のめぐみ
森だくさん!

「みーもフェスティバル2010」開催

開催 平成22年12月12日(日) 10時～15時

会場 くにびきメッセ大展示場（松江市）

内容/癒し体験コーナー
森の素材を使った手作り体験コーナー
美味しさいっぱい島根のめぐみコーナー

ステージ/六子コンサート
みーもくんの彼女の名前発表等

※2010「しまねの森林」フォトコンテスト入賞作品展示も行います。



豊かな緑 豊かな水をみんなで守る。

「緑の募金」は、大切な森林や緑を守り、育てることに役立てています。かけがえのない郷土の緑を守るため、ぜひご協力をお願いします。

(社)島根県緑化推進委員会 (特定公益増進法人)

松江市母衣町55 島根県林業会館内 TEL(0852)21-8049 FAX(0852)21-8231

インフォメーション

いざ来たれ！ 森林・林業の未来を切り開く挑戦者たち 平成23年度 学生募集

島根県立農業大学校・森林管理科
Shimane Prefectural Agricultural College

◆募集人員及び修業年限等

| 科名 | 募集人員 | 修業場所 | 修業年限 |
|-------|------|--------|------|
| 森林管理科 | 10名 | 飯南町上来島 | 2年 |
| 園芸畜産科 | 30名 | 大田市波根町 | |

◆入学試験の区分等

| 試験区分 | 願書受付 | 試験日 | 合格発表 |
|---------|-------------------------------|-------------------------------|---------------|
| 一般入試 | 前期 11月15日(月)～ 11月30日(火) | 12月15日(水) | 12月22日(水) |
| | 後期 1月17日(月)～ 2月1日(火) | 2月16日(水) | 2月23日(水) |
| 地域推薦入試※ | 9月27日(月)～ H23年2月1日(火) | 随時 (願書受付後10日以内 に試験日を通知) | 試験日から 7日以内 |
| 自己推薦入試※ | | | |
| 試験場所 | 島根県立農業大学校 本校 (大田市波根町970-1) | | |

※社会人等を対象とした入学試験区分です。

詳しくは「学生募集要項」をご覧ください

平成23年度学生募集要項・学校要覧等は、島根農大ホームページからご覧いただけます

<http://www.pref.shimane.lg.jp/nogyodaigakko/>

学生募集の詳細につきましては、島根県立農業大学校 教育スタッフ【教務担当】までお問い合わせください(☎0854-85-7011)

身近な自然に親しもう！ 島根県立ふるさと森林公園
触れ合おう！ 松江市宍道町佐々布

「里山自然塾」に参加してみませんか？

ふるさと森林公園を管理している島根県立緑化センターでは、公園内の自然を活用したイベントの一環として里山自然塾を年間12回開催しています。

11月～1月の講座の御案内

◆11月21日(日) 第8回講座「どんぐりを料理しよう！」

あくの無い種類のどんぐりを使って、煎りどんぐり、どんぐり豆腐、どんぐりパン、どんぐりピザを作り試食します。

◆12月19日(日) 第9回講座「里山素材のリースをつくろう！」

里山にあるツル植物や木の実について学び、それらを使って美しい里山素材リースを作ります。

◆1月10日(月) 第10回講座「これぞ、春の七草」

春の七草を探して採取し、間違えやすい他の草との見分け方・薬効も学びます。また、実際に玄米で作った七草粥を2種類試食します。

◇時間：10:00～15:00

◇定員：各回20名程度

◇参加料：300円 事前予約が必要です。

◇問い合わせ、申し込み先：

ふるさと森林公園学習展示館 Tel/Fax 0852-66-3586

Eメール morifure@coffee.ocn.ne.jp

島根県の恵み豊かな自然、
緑豊かな森林を撮ろう!!

2011

『しまねの森林』フォトコンテスト

(森林・林業総合情報誌)

●テーマ「神話の森林」

古事記編纂1300年祭(H24)にあたり、神話のふるさと島根を連想させる身近な森林やシンボリックな樹木又は、森と人とのふれあいや、生活と結びついた森での暮らしや、森からの恵み、身近な山々などの写真をご応募下さい。(スナップ写真も歓迎)

●応募作品 一人5点まで応募いただけます。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限ります。(組写真は不可、デジタル写真は可)

●写真サイズ 2Lサイズから4切ワイドまでとします。台紙貼り付けは不可です。デジタル写真の場合はA4サイズ、又はA3サイズでも可です。

●応募方法 必要事項を記入した応募用紙を、作品の裏側にセロテープでとめてご応募下さい。応募写真とテーマである神話や古事記との関連等を50字程度で簡潔に説明書きをお願いします。

●応募締切 平成23年7月31日(日) 当日消印有効

●応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局 〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
島根県庁林業課林政企画グループ TEL0852-22-5163

●表彰 最優秀賞1点(賞状・賞金5万円) 入選3点(賞状・図書カード5千円)
優秀賞2点(賞状・賞金2万円) 佳作5点(賞状・図書カード3千円)
※同一の応募者の方の重複しての受賞はありません。

●審査 主催者が委嘱する審査委員会において選考、決定します。森林・林業総合情報誌「しまねの森林」(No.25)平成23年10月号の紙面に入選作品を掲載のうえ発表します。また、入賞者には直接通知します。

●応募上の注意

◆人物を被写体とする場合は、応募に際しては必ず本人の承諾を得て下さい。
◆入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。使用したフィルム(ポジ、ネガ)、画像データ(CD-Rなどのメディア)を後ほど提出していただきますので保管をお願いします。

◆応募作品は原則として返却しません。ただし、返信用封筒(切手貼付、宛名明記)を同封で応募のあった返却希望者には、審査終了後返却します。入賞作品は返却しません。

◆入賞作品は、「しまねの森林」ほかの広報に使用します。

◆入賞作品の広報にあたっては、氏名を公表します。

◆応募用紙に記載された個人情報、入賞通知などの連絡にのみ使用し、その他の目的では一切使用しません。

主催/「しまねの森林」発行委員会

2010「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙

住所 〒 _____

TEL () _____

氏名 () 姓 _____

職業または学校名 _____

撮影場所 _____ 市町村 _____

撮影年月 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

作品タイトル _____

応募作品とテーマとの関連 _____

あなたの身近な緑 水と緑の森づくり 携帯フォトコンテスト

みなさんの身近にある、島根の美しい緑(山・花・草・木)を携帯電話で撮影した写真をお送り下さい。

「みーもフェスティバル2010」(日時/12月12日、会場/くびきメッセ)で応募作品を発表します。

【応募資格】島根県内に住んでいる方(個人または団体)

【応募方法】下記携帯サイトから「作品タイトル」「ペンネーム」「名前」「年齢」「市町村名」連絡先(入賞者へのご連絡以外の用途には利用しません)を明記の上、応募ください。一人何点でも応募可。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限る。

【応募締切】平成22年11月25日(木)

【表彰】最優秀賞1点(県産品/2万円相当)
優秀賞2点(県産品/3千円相当)

【応募先・問い合わせ先】

水と緑の森づくり広報担当 SPプロジェクト(info@ms-ltd.co.jp)

応募先URL <http://www.merit-resarch.com/mizumori/index.html>



土木工事関係技術書

「島根県公共工事共通仕様書」

平成22年4月1日改訂版 上巻・下巻・修正版 3分冊 6,400円

島根県農林水産部・土木部受注工事に必携！

ご購入希望の方は、下記へご連絡ください。申込用紙をFAXにてお送りいたします。ご購入の上ご返送をお願いします。



ご注文・お問い合わせは

ハーベスト出版 [麻谷口印刷内]

TEL 0852-36-9059 FAX 0852-36-5889

URL <http://www.tprint.co.jp/harvest/> E-mail: harvest@tprint.co.jp 〒690-0133 島根県松江市東長江町902-59

森林の緑を守り、緑を育てる

—主要販売品目—

- ◎林木苗畑 (除草剤、殺虫、殺菌剤)
- ◎松くい虫防除薬剤 (スミバインMC、林業用NCS)
- ◎林地除草剤 (フレノック粒剤、ザイトロンフレノック微粒剤)
- ◎樹幹注入剤 (ネマノン、グリーンガードエイト、マツガード)

山陽薬品株式会社 島根支店

〒690-0011 松江市東津田町1252
TEL (0852) 23-3721(代) FAX (0852) 27-5322

森林は、いつも危険と隣りあわせ

森林国営保険

に入りませんか



ママルくん



雪害

大量積雪による幹折れ、根返りなどの損害



火災

山火事で受けた損害

- 樹種、林齢に制限はありません。(天然林、竹林は除く)
- 1年単位で、ご希望の年数で加入できます。
- 火災、風害、水害、雪害、干害、凍害、潮害、噴火災の8つの自然災害が対象。

最寄の森林組合・森林組合連合会・県庁森林整備課までお気軽にお問い合わせください。

サンケイの松くい虫防除資材

多目的使用(空中散布・地上散布)ができる

スミバイン®乳剤

頼れる松枯れ防止用散布剤

モリエート®SC

ナラ枯れ予防用樹幹注入剤

ウッドキング®SP

伐倒木用くん蒸処理剤

キルバー®40

伐倒駆除剤

パインサイド®S油剤D

樹幹注入剤

グリーンガード®エイト

お問い合わせは最寄りの県森連・森林組合へ

サンケイ化学株式会社

大阪市淀川区西中島4-5-1 TEL 06(6305)5871

除草はおまかせ下さい！

竹類に効果抜群です！

○ **テンレート**

非農耕地用除草剤

◎ **日本カーリット株式会社**

九州営業所
福岡市博多区博多駅前1-4-4
☎ (092) 473-6521
FAX (092) 451-8195

クズ株処理剤

○ **クズコシ液剤**

1株一ワンブッシュ 経済的

◎ **野津善助商店**

本社 八東郡東出雲町大字錦浜583-10
☎ (0852) 53-0670(代)
FAX (0852) 53-0674
E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理

緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社

代表取締役 権名 宜三

本社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎ (0852) 21-6222(代)

営業所 松江、益田、鳥取、三次、岡山



安全・安心・美味しい

日本産原木しいたけ栽培を応援します

財団法人 日本きのこセンター

三次支所

広島県三次市畠敷町916-2 (三次地方卸売市場内)

TEL 0824-63-1226 FAX 0824-63-2012



木を DESIGN
Simple X Natural = Timeless Modern

Toei

上質な木の家

しあわせの家

Toeiの「しあわせの家」は

安心・安全な自然素材としまねの木

- 国産材の土台、柱、梁、桁(松、杉、桧)
(しまねの木70%以上使用)
- ぬくもりのある左官仕上げの珪藻土塗り壁
- 素足にやさしい杉無垢材のフローリング
- 自然素材[セルロースファイバー]を使った断熱工法
- 地震に強い軸組+耐力面材構造
- 熟練大工による手刻み加工

◎ 株式会社 藤栄工業

建設業知事許可(特)第2382号・宅地建物取引業知事免許第257号 一級建築士事務所知事登録第1955号

本社 松江市北田町22番13 TEL.0852-21-2055

斐川店 簸川郡斐川町直江町4624 TEL.0853-73-8080

「Toei」のホームページ

藤栄工業

検索

広域 中国・四国ブロック 林業グループコンクール ～NPO法人もりふれ倶楽部優勝～

- 日時：平成22年7月27、28日
- 場所：愛媛県松山市、西条市



県庁林業課

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kentyou/>

松江 松江市産材の現地選木会 が開催されました

- 日時：平成22年8月23日(月)
- 場所：松江市宍道町小林



東部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-matsue/>

雲南 『循環型林業実践事例紹介』

仁多郡森林組合 佐伯俊之氏

- 日時：平成22年9月22日(水)
- 場所：松江市母衣町 林業会館
(於：第2回提案型集約化施業研修)



東部農林振興センター雲南事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kisuki/>

出雲 間伐技術向上 研修会を開催

- 日時：平成22年9月24日(金)
- 場所：出雲市佐田町



東部農林振興センター出雲事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-izumo/>

浜田 浜田ろう学校で 木材加工を学ぶ生徒が 間伐材ができるまでを学習

- 日時：平成22年10月7日(木)
- 場所：浜田市弥栄町



西部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-hamada/>

県央 海と山を結ぶ 海山交流

- 日時：平成22年8月24日(火)
- 場所：邑智郡美郷町都賀行
(一本杉国有林)



西部農林振興センター県央事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kawamoto/>

益田 木の家シンポジウム& 木造住宅見学ツアー開催

- 日時：平成22年8月28日(土)
- 場所：益田市駅前町
益田駅前ビルEAGAほか



西部農林振興センター益田事務所

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-masuda_001/

隠岐 『隠岐の黒松フローリング』を ふだんに使用した西郷港 ターミナルビルオープン

- 日時：平成22年8月2日(月)
- 場所：隠岐の島町中町



隠岐支庁農林局

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-oki_001/

農大 今年も盛況! 『第26回農大祭』

- 日時：平成22年7月4日(日)
- 場所：大田市波根町
島根県立農業大学校



島根県立農業大学校森林管理科

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-nodai/>

森林・林業総合情報誌

しまねの 森林

NO.21

平成22年10月号
通巻261号

発行：「しまねの森林」発行委員会

島根県・島根県森林組合連合会・島根県林業改良普及協会・島根県森林土木協会
島根県緑化推進委員会・島根県林業公社・島根県木材協会・島根県獺友会
独立行政法人森林総合研究所森林農地整備センター松江水源林整備事務所

協力：島根県農林水産部 林業課林政企画グループ

発行日：平成22年10月29日

ホームページアドレス：林業課 <http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>

森林整備課 <http://www.pref.shimane.lg.jp/shinrinseibi/>

